

令和7年度 学校経営計画書

津山工業高等学校

校訓 至誠貫行 「清い心で粘り強くやりぬく」

I スクール・ミッション（美作地区唯一の工業高校としての使命、存在意義）

専門知識と技術・技能を習得させる工業高校として、他者と協働してものづくりに取り組むことや地域等と連携した活動により、社会の変化に対応する力や確かな勤労観、職業観を育む教育活動を通して、それぞれの専門分野で主体的に活躍し、社会の発展に貢献する人材の育成を目指す。

II 本校のビジョン（目指す姿、本校の将来像）

- 1 生徒と教員が様々な場면을共有する中で、高校時代に多くの豊かな経験のできる学校になる。
 - ・生徒・保護者との信頼関係を構築し、生徒が躍動する場면을創出する。
- 2 地域の人々との交流活動により、地域から愛される生徒になる。
 - ・学校運営協議会を通して産学官の連携をより充実させ、地域産業の担い手となる人材を育成する。
- 3 技術の習得や資格取得に励み、仲間と協力して本物のものづくりに取り組む生徒になる。
 - ・ものづくりコンテストやコンクール、競技会へ挑戦する楽しさや資格取得の意義を伝える。
- 4 生徒の活動や学校の取組を通じ、生徒の姿が地域に浸透する学校になる。
 - ・生徒の活動する姿を地域に伝え、地域と共に歩みを進める。

III 学校経営目標（本年度の重点項目）

- 1 良き職業人となる
 - ・挨拶、身だしなみ、言葉遣いなど社会人としてふさわしい振る舞いができるよう社会規範を尊重し、社会のルール・マナーを守る態度を育成する。
- 2 社会で通用する豊かな力を身につける。
 - ・生徒自身が ICT を積極的に活用し、自主的に課題を解決できる力を育成する。
 - ・生徒が興味を持って取り組めるような、魅力ある授業づくりを行う。
- 3 地域との連携と保護者・地域への情報発信
 - ・地域や企業等と連携し、学習活動での地域人材の活用や、地域における活動の場の確保に努める。
 - ・保護者との信頼関係が構築できるような情報発信の仕組みづくりを行うとともに、タイムリーに保護者・地域に情報発信をしていく。